

支えあいが育む・地域の和

ふれあい馬宮

2018年1月号
(通巻第47号)

発行
馬宮地区社会福祉協議会
西区西遊馬533-1
TEL&FAX 048-626-2766
ホームページアドレス
<http://mamiya-shakyo.com/>



認知症を学ぼう
講座風景



特集

みなさんの募金で広がる

笑顔と元気

ご存知ですか??

共同募金と賛助会費

しくみと使いみち

おかげさまで70周年

th

~募金ってなに? 会費ってなに?~



賛助会費(会員)とは

社会福祉協議会が行う事業に必要な支援財源のひとつで、なかでも最も重要な支援資金です。世帯単位による一般賛助会員(一口300円/年間)や趣旨に賛同した個人賛助会員(一口1000円/年間)の他、団体賛助会員や特別賛助会員があり、地区で集められた会費は、共同募金と同じようにさいます。

共同募金とは

法律(社会福祉法)に基づき厚生労働大臣の定める期間に寄せられる支援資金のことをいいます。埼玉県内の福祉施設や福祉団体から「地域福祉の推進を図ることを目的とした活動事業」の支援要望を予め受け、募金全額と配分計画がなされ、一軒当たりの目標額が設定されます。そして、地区で集められた募金は、県内の施設や地元地区公社に配分されるしくみになっています。

使いみち

地区社協の運営や活動に対する補助金交付

70歳以上の独居高齢者「ふれあい会食」推進

高齢者や障がい者の家事援助(青空サービス)や福祉サービス利用援助(安心サポートサービス)

ボランティア活動推進

心配ごと相談事業

使いみち

孤立・閉じこもり防止や災害に備えた活動

福祉施設の補修や備品の購入

市社協や地区社協が行う福祉活動事業

地域のボランティア活動推進

歳末たすけあい支援事業

災害時のボランティア支援準備金

29年度 馬宮地区社協募金等実績額

● 共同募金 ￥ 1,560,748

赤い羽根募金 ￥ 1,066,450

歳末たすけあい募金 ￥ 494,298

● 賛助会費 ￥ 1,242,300

■ 募金と賛助会費は、どちらも地域の皆さんのご理解による任意のものと、自治会と協力して地区社協が取りまとめています。また、皆さんより寄せられた募金や賛助会費は、住み良い地域づくりのために役立てられています。地区に起きても、今年度は次ページのように有効に活用させて頂いています。今後とも皆さんのご支援とご協力をよろしくお願い致します。



地区内のサロン活動や
世代間交流事業を応援する
「馬宮まごころ基金」

地域の世代間交流と絆を深める
「絆コンサート・イン まみや」

75歳以上高齢者対象「弥生ふれあい会」
(会食の集い参加者は除く)

高齢者の見守り活動



福祉施設事業への
助成金や備品の寄付



車椅子の無料貸出し

馬宮地区社協

「募金と会費の配分金」は
こんな事業に活用されています

おめでとうございます。

11月2日(金)埼玉会館にて、長年にわたり地域福祉に貢献された方々を表彰する社会福祉大会が開催されました。

当地区社協からは「会食の集い」のボランティアグループ「さくら草」より大村婦美代さんが会長賞されました。

さいたま市社協
社会福祉大会開催



65歳以上対象「介護予防
体操&ペットボトル
ボウリング大会」

福祉講演会の開催

馬老協・青少年育成会等
事業への助成金

地区社協理事研修

慰問事業(生活保護
世帯等を除く)



障がいを理解しよう
「子ども福祉体験教室」

部会活動

企画・運営を担当している馬宮地区社協の
4部会の活動を今号と次号にわたり紹介します

総務部会

総務部とは地区社協の運営や活動を支える部会です。福祉に関する様々な情報や知識の習得・向上のため、新任理事研修や自治連・民協との合同研修等に企画参加しています。また、今年度は地域福祉の要となる「第4次地域福祉行動計画」の策定に取り組んでおります。地域の皆様のお力を共有し発揮できるよう各種関連団体の協力のもと検討を重ねています。

ボランティア部会

ボランティア部では、今年度、地域に密着した「認知症サポーター養成講座」を中心に、各支部単位で開催しています。

地域包括支援センター・自治会・老人会・民児協・福祉委員等の協力を得て、順次展開しています。

講座で学んだ事を実践するため、これからも地域福祉活動を進めていきます。



認知症を学ぼう

具体的な対応 7つのポイント

- まずは見守る
- 余裕をもって対応する
- 声を掛けるときは1人で
- 後ろから声を掛けない
- 相手に目線を合わせてやさしい口調で
- おだやかに、はっきりした話し方で
- 相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する

会食ボランティア募集

季節の料理で
お年寄りをおもてなし



原則、毎月
第1.4火曜日
(8月休み)

馬宮公民館にて朝9時から
昼食作りをお願いしています。

馬宮地区社会福祉協議会 ☎626-2766

お知らせ

「馬宮まごころ基金補助金交付」受付

サロンや世代間交流等の活動に
対し補助金の交付をします

弥生ふれあい会(3月13日)参加者募集

75歳以上の方(定員50名)を
無料で昼食会へご招待します

編集後記

共同募金にたくさんのご協力をありがとうございました。このようなご支援が巡りめぐつてどなたかの支えとなり、そして自分自身もいつの間にかその輪の中に：そんな自然な世の中の幸せの連鎖を思いました。

今年も馬宮地区社協は、皆様のワンドフルな一年に寄り添つて参ります。どうぞよろしくお願ひします。

4支部の中で、トップを切ったのは第2支部。平成29年10月15日(日)雨で足元の悪い中、上サ自治会館に60名が集まりました。テキストを見ながらお話を聞き、認知症について理解を深め、介護している家族の気持ちに寄り添うことができました。ビデオ視聴後は、認知症の人と接する時の構えを学び、具体的に七つのポイントを教えてもらいました。

二番手は、第1支部。

11月15日(水)二ツ宮南区「みらい」にて、サロンに引き続き90名の参加で行わ



サポーターの印 オレンジリング



認知症役の人に声をかける
場面を見てることができて、大
変参考になりました。

12月3日(日)馬宮コミセン多目的ホールにて開催されました。

一部は、つちや吹奏楽団。二部は、マリンバ・プロムナード。両演奏共、会場と一体となつた素晴らしいもので、アンコールの声がある盛り上がりでした。

三部は、会場全員で合唱をして終わ
り、絆を確
認するのに
ふさわしい、
ひとときと
なりました。



心を繋ぐ絆コンサート

保育コンシェルジュ



子育て支援

各区役所支援課の窓口や専用ダイヤルで、保育施設の入園(入所)や

保育サービスの利用等に
関する相談を、保育コンシ
エルジュがお受けしてい
ます。



西区専用ダイヤル

☎ 620-2665

さいたま市幼児政策課

☎ 829-1859